

■  
日本学術会議主催国際会議  
持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議  
「災害復興とリスク対応のための知  
"Wisdom for Recovery from Disasters and Risk Control"」(再お知らせ)  
■

昨年末に開催案内をお送りした、持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議につき、開催日程が近づいてきておりますため、参加をご希望される場合は下記の担当者宛にご連絡願います。

(12月26日付配信のニュースメール)

日本学術会議では、毎年、「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議」を開催しています。今回は、「災害復興とリスク対応のための知」を主テーマに会議を開催します。会議では、黒川 清 政策研究大学院大学アカデミックフェロー・元日本学術会議会長、Mohamed H. A. Hassan IAP 共同議長の基調講演、(1) 巨大自然災害の社会経済的影響 (2) 巨大自然災害におけるフードシステムと公衆衛生に関する諸問題と解決策 (3) 巨大自然災害からの復興と持続可能な社会に向けた文化的景観の創造、をテーマに3つのセッションを設け、内外の専門家による議論を行います。

- 日 時 平成25年1月17日(木)、18日(金)
- 場 所 日本学術会議 講堂(東京都港区六本木)
- 主 催 日本学術会議
- 後 援 国際連合大学(UNU)、日本経済新聞社
- 出席者 全体議長 大西 隆 日本学術会議会長  
実行委員長 生源寺眞一 名古屋大学大学院生命農学研究科教授  
副実行委員長  
津谷 典子 慶應義塾大学経済学部教授  
(セッション1共同議長)

実行委員

- 武市 正人 日本学術会議副会長
- 小林 良彰 日本学術会議副会長
- 春日 文子 日本学術会議副会長
- 岩本 康志 東京大学大学院経済学研究科教授  
(セッション1共同議長)
- 野口 伸 北海道大学大学院農学研究院教授  
(セッション2共同議長)
- 吉川 泰弘 千葉科学大学副学長、危機管理学部教授  
(セッション2共同議長)
- 石川 幹子 東京大学大学院工学系研究科教授  
(セッション3共同議長)
- 和田 章 東京工業大学名誉教授(セッション3共同議長)
- 基調講演者 黒川 清 政策研究大学院大学アカデミックフェロー  
元日本学術会議会長  
Mohamed H. A. Hassan IAP 共同議長

講演者

セッション1

- Ilan Noy ヴィクトリア大学ウェリントン准教授
- 塩路 悦朗 一橋大学大学院経済学研究科教授
- 岡崎 哲二 東京大学大学院経済学研究科教授
- 森田 朗 学習院大学法学部教授、東京大学名誉教授
- Daniel P. Aldrich パデュー大学准教授

セッション2

- 渡部 終五 北里大学海洋生命科学部教授
- 山下 俊一 福島県立医科大学 副学長
- 新山 陽子 京都大学大学院農学研究科教授
- Michael W. Hamm ミシガン州立大学教授

Dedi Fardiaz ポゴール農科大学教授

セッション3

中井 検裕 東京工業大学大学院社会理工学研究科教授  
Peter I. Yanev ヤネフ・アソシエイト代表  
中島 正愛 京都大学防災研究所 所長・教授  
Cristina Castel-Branco リスボン工科大学教授  
赤坂 憲雄 学習院大学文学部日本語日本文学科教授  
石川 幹子 東京大学大学院工学系研究科教授

- 定員 先着 200 名/各日 (Web による事前登録制)
- その他 入場無料・日英同時通訳あり

詳細は以下のホームページをご参照ください。

<http://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/jizoku2012/ja/index.html>

御出席いただける場合は、日学HPからご登録いただきますようお願いいたします。

本件担当

日本学術会議事務局参事官 (国際業務担当) 付 伊藤、清田

電話 (直通) 03-3403-1949

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いた広報を始めました。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

[http://twitter.com/scj\\_info](http://twitter.com/scj_info)

☆-----★

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

\*\*\*\*\*

=====

日本学術会議ニューズメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>  
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34